

令和5年度

委員会だより

NO. 3

組織・連携委員会編 北海道PTA連合会

令和5年12月2日（土）に今年度最後の第3回委員会が開催され、今年度の取組や研究のまとめと次年度の方向性等について協議しました。

○第3回委員会の協議内容○

(1) 「令和5年度 札幌大会」について～参加役員より報告がありました。

※組織・連携委員会推薦提言発表～第1分科会（組織運営） 壮瞥町立壮瞥中学校PTA

※道P連担当提言発表～第1分科会（組織運営） 中標津町立中標津東小学校PTA

第5分科会（食育・情報）足寄町立足寄小学校PTA

小樽市立高島小学校PTA

(2) 実践交流について～「地区研報告書」を参考に各地区理事の皆様から報告がありました。

①地区研究大会交流

②市町村P連、単位PTAの取組

(3) 令和8年度 3プロ大会提言PTAの推薦に向けてのアンケート項目について、次年度、更に検討していくことになりました。

(4) 令和5年度研究のまとめ・次年度の方向性について協議し、下記のような意見が出されました。

①研究集録の執筆は堀教師代表が担当する。

②令和5年度研究のまとめについて協議しました。

【今年度の研究テーマ】

- ・ともに学び、行動し、連携するPTA活動や組織の在り方

【成果】

- ・コロナ禍を経験したことにより、PTA活動を見直すきっかけとなり、改めて活動の目的を考え組織の改編や必要な活動を行っていかうとする機運が高まってきている。
- ・会同やオンラインによる会議の実施等、目的に応じた活用の工夫により、会議の参加や活動の幅が広がってきている。
- ・PTAが中心となり地域を巻き込んだ活動事例が出てきており、PTAが担う役割についての参考となっている。
- ・札幌大会において、西胆振地区壮瞥中学校PTAの「地域文化交流会『後夜祭』」の取組提言はとても有意義であった。

【課題】

- ・持続可能なPTA活動・組織について、好事例を踏まえた更なる改革・創造。
- ・学校と家庭・地域による一層の協働とPTAが担うべき役割についての検討。
- ・委員会で交流される貴重な情報を全地域の活動に還元していく工夫。

【方向性】

令和5年度の成果と課題を踏まえ、

- ・持続可能なPTA活動・組織について協議の継続。
- ・学校と家庭・地域が一体となって子どもを支える連携・協働体制の構築。
- ・各地区の取組や情報の全道PTAへの積極的な発信、共有。
- ・令和8年度研究大会での提言・発表に向けた具体的な取組の推進。

*委員の皆様には、お忙しい中、委員会へのご出席、ご意見をいただき、ありがとうございました。また、各地区での活動もありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

*「委員会だよりNO. 3」は道P連のホームページ「組織・連携委員会だより」に掲載されています。

北海道PTA連合会事務局

〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目

S T V時計台通ビル6階

TEL (011)251-6937 FAX (011)210-0929

Eメールアドレス info@hokkaido-pta.jp